

公益信託 児玉記念基礎医学研究助成金項目一覧

(平成30年6月改訂版)

項目	助成枠	趣旨・要領等	手続概要	その他	当基金助成受給の記載
【Ⅰ】公募によるもの(鹿児島大学在籍者・鹿児島大学非在籍者の応募可)					
1. 優秀研究論文顕彰	1~若干件 副賞(研究費) 50万円	・基礎医学分野における優秀研究論文を顕彰 【公募期間】毎年10~11月 【応募資格】若手研究者(原則として准教授までの教員) 前年度の公募締切日以降に発表された英文論文の筆頭著者	・提出書類 イ、優秀論文顕彰申請書(委員会所定) ロ、推薦者(下記リスト参照)の推薦状 ハ、選考対象論文の別刷(コピー可)	・表彰及び副賞(研究費)授与は表彰式典(毎年2~3月)にて行う。	本基金の助成を受けて行った研究について成果を発表する場合には、助成を受けた旨を記すこと 和文:公益信託児玉記念基礎医学研究助成基金 英文:A Grant from the Kodama Memorial Fund for Medical Research
2. 新規研究助成	若干件 20万円	・基礎医学研究分野の、新しいアイデア・手法による研究の着手に対する助成(研究実績も考慮する) 【公募期間】毎年10~11月 【応募資格】若手教員(准教授まで)、大学院生(但し、研究生は除く) ・原著論文を一編以上出していること ・過去に採択歴がある場合は、1年間は申請できません。	・提出書類 イ、新規研究助成申請書(委員会所定) ロ、推薦者(下記リスト参照)の推薦状 ハ、申請者の論文の別刷等(あれば)(コピー可)	・新規助成決定後、助成額の半分を支給。残額の支給は、提出された中間報告書を元に、委員会で研究の進展を審査し決定する。但し、中間報告書の提出期限は、翌々年の公募締切日とする。(中間報告は随時受付)	
3. 継続研究助成	若干件 30万円	・新規研究を継続発展させるための助成 【公募期間】毎年10~11月 【選考基準】新規研究の成果が論文として公表され、かつ優秀と認められるもの(継続研究助成は1回限りとする)	・提出書類 イ、継続研究助成申請書(委員会所定) ロ、推薦者(下記リスト参照)の推薦状 ハ、研究成果の論文の別刷等(コピー可)	・研究終了後、成果報告書を提出すること(報告書は委員会所定の様式による)研究の内容・成果(枠内に納める)助成金の主な用途一覧 発表論文の別刷(既提出は省略可)	
【Ⅱ】常時受付のもの(審査は12月の運営委員会でを行います。鹿児島大学在籍者に限ります。)					
1. 学術誌への投稿援助	若干件 15万円(上限)	・学術雑誌への論文(過去1年以内に掲載されたもの)に、英文校正料(上限5万円)、掲載料、別刷費等を援助 【応募資格】若手教員(准教授まで)、大学院生等で筆頭著者またはコレスポンディング著者、(筆頭著者が大学院修了者等で転出している場合は指導教員が申請できる) ・研究の質を重視して選考する ・和文論文、症例報告は除く	・提出書類 イ、助成申請書(委員会所定) ロ、論文受理または掲載通知書(写) ハ、校正・投稿料、印刷費の領収書等(写) ニ、別刷(コピー可)3部(助成後に提出) ホ、使用報告書(委員会所定、助成後に提出)	・イ、ロの提出で助成の審査、決定 ・ハの提出後、助成金を交付 ・ニ、ホは論文出版後に提出	本助成を受けて刊行する印刷物には、脚注(又は謝辞)にその旨を書き添えること。(但し助成を受けた時点で既に印刷物が作成済み等の理由で書き添えることが出来ない場合は、この限りでない。) 基金名称(和文・英文)は、上記参照
2. 海外研究者来訪交流援助	若干件 5万円(上限)	・海外研究者(常勤職、名誉教授等)が来鹿して会議やセミナー等を行う際に国内旅費、会合経費等を援助(交流内容や他援助の有無等を考慮して決定する) ・申請は来日後1年以内か未来日のものに限る	・提出書類 イ、助成申請書(委員会所定) ロ、研究者の簡単なCV(申請者作成で可)、交流の計画書又はレター等(写) ハ、使用報告書(委員会所定)	・イ、ロの提出で審査、決定、交付 ・ハは事後に提出	本助成を受けて会議等を実施する場合は、当基金の助成を受けた旨を開催案内・プログラム・講演要旨等に記載すること。(但し助成を受けた時点で終了している場合はこの限りでない。) 基金名称(和文・英文)は、上記参照
3. 国際学会・国際シンポジウム参加援助(旅費)	若干件 10万円(上限) かつ国際航空運賃実額以内	・大学院生(研究生は除く)が国際学会で主演者として発表する際の渡航費を援助(発表内容、他援助の有無等を考慮して決定する) ・申請は渡航後1年以内か未渡航のものに限る	・提出書類 イ、助成申請書(委員会所定) ロ、演題抄録(写) ハ、演題採否等主催者からの書類(写) ニ、航空運賃の見積書 ホ、使用報告書(委員会所定)、学会見聞記(1~2千字)	・イ、ロの提出で審査、決定 ・ハ、ニの提出後、助成金交付 ・ホは事後に提出	
4. 学会開催援助(全国大会・国際大会のみ)	若干件 10万円(上限)	・基礎医学関連の学会・研究会を主催(原則として地元開催)する場合の経費を援助 ・申請は開催後1年以内か未開催のものに限る(地方大会の援助は廃止)	・提出書類 イ、助成申請書(委員会所定) ロ、開催案内書、プログラム又は講演要旨等 ハ、使用報告書(委員会所定)	・イ、ロの提出で審査、決定、交付 ・ハは事後に提出	

推薦者: 鹿児島大学在籍者の方は鹿児島大学大学院医歯学域医学系の基礎系指導教授の推薦を受けてください。
鹿児島大学非在籍者の方は、運営委員(「研究助成の募集について」をご参照ください)の中の任意の1名から推薦を受けてください。

(不明な点は、基金事務局または運営委員会にお問い合わせ下さい)